

1. 直前日に本校からの臨時休校等の指示があった場合は、それに従う。
2. 「早期注意情報」「注意報」「警報」「危険警報」「特別警報」が自宅、学校周辺（久留米市およびうきは市）、および通学路にあたる地域に発令された場合、下表のとおり対処する。

情報（気象庁）		授業	登校前発令	登校後発令
レベル1 早期注意情報	河川氾濫 大雨 土砂災害	平常授業	①今後の気象情報や地域の実情等を保護者と相談し、安全であることを確認した上で登校する。	気象情報や地域の実情等を考慮し、下校することもある。
レベル2 注意報	暴風 大雪 暴風雪 雷		②安全に登校することが心配される場合は、学校に連絡をした上で自宅待機し、安全が確認できた時点で登校する。	
レベル3 警報	河川氾濫 大雨 土砂災害	JR久大本線の運行状況で判断	A【運行している場合】 原則登校とする。登校する場合は気象情報や地域の実情等を保護者と相談し、安全であることを確認した上で登校する。安全に登校することが心配される場合は、学校に連絡した上で自宅待機し、安全が確認できた時点で登校する。また、午前11時の時点で運行している場合、 <u>12時45分までに登校</u> し、午後の授業開始を13時からとする（45分授業）。 B【運行していない場合】 ① <u>午前6時</u> の時点で運行していない場合 ⇒ 午前11時まで自宅待機する。 ② <u>午前11時</u> の時点で <u>運行している</u> 場合 ⇒ A【運行している場合】の対応と同じ。 ③ <u>午前11時</u> の時点で <u>運行していない</u> 場合 ⇒ 臨時休校とする。	※気象情報や地域の実情等を考慮し、下校することもある。 ①安全を確認した後に、下校する。 ②安全に下校することが困難な生徒がいる場合、保護者と連絡をとり、適切に対応する。
	暴風 大雪 暴風雪		自宅待機 ① <u>午前6時</u> の時点で警報が発令されている場合 ⇒ 午前11時まで自宅待機する。 ② <u>午前11時</u> の時点で警報が <u>発令されていない（解除された）</u> 場合 ⇒ JR久大本線の運行状況で判断し、上記A【運行している場合】、B【運行していない場合】の対応と同じ。 ③ <u>午前11時</u> の時点で警報が <u>発令されている（継続している）</u> 場合 ⇒ 臨時休校とする。	
レベル4 危険警報	河川氾濫 大雨 土砂災害	休校（自宅待機）	①自宅または避難所で安全確保を行う。 ※周囲の状況や市町村から発表される避難指示・避難勧告などの情報を確認し、命を守るための行動をとる。	※危険警報および特別警報が解除されるまでは下校させない。
レベル5 特別警報	暴風 大雪 暴風雪			※上記①②と同じ。
備考	・気象庁の警報・危険警報・特別警報等の発令及び解除の情報、JR久大本線の運行状況等はテレビやインターネット等で確認してください。 ・学校からの情報発信は、安心安全メールの配信、学校ホームページの掲載等で行います。情報を確実に確認してください。 ・何よりも「自身の安全」を最優先した適切な行動をとってください。			

3. JR久大本線は、大雨等の自然災害の予報（線状降水帯予測など）をもとに”**警報等が発令されていない状況**”でも、近年、計画的に運行を取り止める場合がある。その場合は、下表のとおり対処する。

	午前6時		午前11時	
JR久大本線	大雨等の影響に伴う運行取り止め（計画的・臨時的）	⇒ 自宅待機	運休継続	⇒ 臨時休校（自宅待機）
			運行再開	⇒ 安全であることを確認した上で、 <u>12時45分</u> までに登校する（授業開始13時）。